

総合戦略プロジェクト評価シート（平成27年度実績）

担当部課等名	政策総務部 企画政策課
基本目標	二宮の強みを活かした魅力ある暮らしを提案し、新しい人の流れをつくる
施策	「にのみやLife」の提案と発信
プロジェクト	空き家を活用した定住希望実現プロジェクト

実施計画事業評価

	実施計画事業名	事務事業評価
01	住宅ストック管理流通活用事業	B
02	住環境向上支援事業	B
03	耐震相談・診断事業	B
成果や課題（箇条書き）		・各種助成事業等については、当該制度の周知及び利用促進に努めるとともに、必要に応じて、助成額や時限を見直し、利用者にとって使いやすい制度としていくことについても、検討の余地がある。

【参考】(事務事業評価の評価指標)
 A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持
 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある
 C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)

重要業績評価指標

指標名	基準値	目標値
「にのみやLife」PRホームページの閲覧数	14,451	基準値の2倍 (平成31年度の実績値)
空き家バンクに登録された空き家（空き地を含む）の利活用件数	-	30件 (平成27年度以降の累積実績値)

該当評価に
レを入れてください

総合評価	<input type="checkbox"/>	I: 基本目標の達成に向け、講ずべき施策を構成するプロジェクトとして良好であるため、引き続き推進する
	<input checked="" type="checkbox"/>	II: プロジェクトとしては順調に進行しているが、さらなる推進のためには、一部、事業を改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	III: プロジェクト全体を見直す必要がある
	<input type="checkbox"/>	IV: プロジェクトを休止・廃止する
	説明	各種制度について、さらなる周知を図り、利用の促進に努める。また、利用実態や他制度との重複等現状を見直し、利用者にとって、分かりやすく、使いやすい内容に改善することについても検討する。

今後の方向性

来年度に向けた課題や意見等	広報を充実させ、各種事業・制度の認知度の向上を図る。また、不動産業者をはじめとした外部の関係機関を含めた検討会を立ち上げ、空き家の適正管理や空き家にしなための方策を検討するとともに、セミナーの開催等、空き家に対する町民意識の向上を目的とした啓発を実施する。
---------------	--

評価者 [担当主管部長]

<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 全面的な見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	「二宮町人口ビジョン」の実現に向け、PDCAサイクルによるマネジメントの下で、適宜見直しをしながら、効果的な推進に努める。		